



# 例会報告 Rotary



●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30  
●例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行高山支店 4F

●会長 垣内 秀文  
●幹事 大村 貴之  
●会報委員長 中島 一成

イマジン  
ロータリー 会員スピーチ

## <会長の時間>

遠い昔の話ですが30~35年位前、「社員教育研究所」が運営する富士山の麓、富士宮の管理者養成学校の「13日間地獄の特訓コース」「11日間セールス志願コース」と立て続けに派遣させられ、決して日頃では味わう事がない恐ろしい体験をした事を思い出しました。当時バブル全盛、企業も右肩上がりの絶好調、社員教育に大金を注ぐ企業も珍しくなく、私のように富士宮駅周辺で虚ろにポストンバッグを引いている企業戦士らしき人を数十人見かけました。後にその方たちとは開校式を共にする同期生であったことが判明しました、全国津々浦々...飛騨高山からも多くの企業戦士が、この訓練に参加された事をよくお聞きしました。



この訓練はよくあるセミナーのような生易しいものではなく、訓練という名に相応しい正に「地獄の特訓」であり、精神力、忍耐力、集中力、全てにおいて完璧な人間を作り上げようと企画されたものだったと思います。コースは新人社員研修から、社長としての風格を身につける上級者のコースまで様々で、どれをとっても他のセミナーとは一線を置いており、皆さんが想像するような生易しい内容ではなく、まるで我が国を守る軍の特訓の如く険しいものでした。現在ではZ世代、ゆとり世代の参加者が多く、指導方針も時代に合わせて変わって来たように聞いています。

通常は5時半起床で始まり、トイレをはじめ各所掃除を行い、ガチなラジオ体操して食事後、すぐ訓練が始まり休憩時間は殆どありません、若い時でしたのでさすがに5時半起床はきつかったですが、今なら余裕です、何ならもっと寝たいのに、仕方なく目覚めてしまう先輩方も我がクラブには多いのではとお察しします。

夫々の特訓コースでは20枚程のリボンを上着に装着し、全てのリボンを取るまでは卒業できません。リボンは各教習項目で、鬼軍曹と呼ばれる教官に「よし」と見なされると外すことができます。教習内容は「お辞儀」「礼儀」「挨拶」といった会社でのマナーや「スピーチ」「素読」「40の質問」といった応用的なものまで幅広く存在します。更に二人組で行う「20キロ夜間行進訓練」と10人程度のグループでの「40キロ夜間行進訓練」という物騒な訓練ものが存在します、まさか40キロを歩くわけじゃないだろうな?と思う方...正解です。しかも夜中に懐中電灯、かなり橋おった手書きの地図、水筒だけで見知らぬ田舎道を20キロ40キロひたすら歩くと言う訓練です。特に40キロ夜間更新は昼3時頃出発し、ゴールは明け方になったグループもありました。

また国道の駅前で研修歌「セールス鴉」を歌い上げる駅頭歌唱、どんな過酷な状況でも命令に真つすぐ従う事ができ、職務を全うすることに意義があるのだといひます。セールスに何の関係があるのか、誰もが思うかもしれないし、私もそう思いました。ただ仕事における『何のため感』は常に付きまとっています。仕事人生の上で決して、無意味なことはない全てに意味がある、それを体で覚えるため特訓であったと思います。

最後の卒業試験【私の抱負】述べる課題では、訓練の成果を渾身の方でスピーチします。厳しい訓練の中で自分は何を掴んだか、会社に戻ったら何を行うのかを、相手に「伝わるまで」訴えます。具体的に何をどのように行い、会社や自分をどのようなゴールへと導くのか、上っ面の言葉は見透かされ、当然のように合格は貰えません。しかしこれが感動の瞬間で、正に訓練のクライマックス、何故か自然に頬に涙が伝います...結局教官も「泣かなきゃ返さんぞ」って感じてました。こうして最後のリボンが取れ無事卒業できるわけですが...この訓練で学んだ物の中で、今でも出来るだけ意識しているのが「行動力基本動作10ヶ条」で自己啓発に役に立っており、メンタル的にモチベーションが上がり行動力も高まります。

行動力がある人とは目的に向かって積極的に行動できる人物ですが、明確な目標を掲げて、実現に向けて前向きに取り組む姿勢を持っています。目標を達成するため創意工夫し、仕事やプライベートなど様々な場面で、期を逃さずに果敢にチャレンジしています。また好奇心が旺盛で、未知の物事に対して強い探求心を持っています。「経験してみたい・知りたい」という探求心を満たすため、アクティブに行動し、様々な経験を積んでいるのも特徴の1つで、失敗を躊躇せず、何事も積極的にチャレンジします。失敗は成功するための糧と捉えているため、必要以上に失敗は恐れませんが、他にも「目標が明確である」「意思がぶれない」等々...行動力がある人は周囲や社会に対して貢献したいという意欲が強いのが特徴で、目的意識と同じように責任感も強く、目標の達成に向けて全力で行動し、社会全体や組織に大きく貢献します。行動力のある人と一緒に過ごせば、相手の考え方や行動について理解でき、それを自身の行動に置き換えイメージする事で、行動力を自然に身につけられます。公私ともにお手本にできる人を探し、活動することは、行動力を高めることに繋がります。

かなり前置きが長くなりました..先週は「ロータリー親睦グループ」の話をしたので今週は「ロータリー行動グループ」というものの存在についてお話をします。専門的スキルや知識を社会や世界のために生かしたいそのような関心を抱く世界中の人が集まって行動しているのが「ロータリー行動グループ」といひます。

# 例会報告

様々な分野のグループが夫々独立して活動しておりロータリーの優先事項である「より大きなインパクトをもたらす」を支えるため、プロジェクトの計画と実施のために専門知識を提供、協力者(パートナー)資金の提供、その他のリソースの確保するためのサポートをして、クラブや地区に協力します。また補助金の申請、地域調査の実施、クラブを支援することもあります。自分の専門知識を生かして変化をもたらしたいという方は、ぜひ該当する行動グループへの参加をご検討していただくと良いと思います。

ロータリーの重点分野に関連するグループは沢山あります  
平和の推進・家庭内暴力の防止・難民強制労働の防止・疾病との闘い・薬物中毒防止・アルツハイマーと認知症・失明予防・血液・組織・臓器提供・糖尿病・家族の健康/エイズ予防・保健教育と福祉・聴覚・肝炎の根絶・マラリア・多発性硬化症・安全な水の提供と衛生・月経衛生・水と衛生・母子の健康・内反足・母子のリプロダクティブ・ヘルス・教育の支援・地元経済の成長・地域社会の経済発展・災害援助・環境の保護・絶滅危惧種・環境の持続可能性・複数の重点分野に関連するグループ・食用植物の栽培等々…。

自分に関連・関心のある分野の「ロータリー行動グループ」を見つけ、クラブや地区を超えてグローバルに活動することが可能です。日頃から我がクラブの奉仕活動だけでは物足りないと感じていらっしゃる方は是非、関心あるグループがあれば、早速連絡してみると良いと思います。

## <幹事報告>

### ◎RI日本事務局より

- ・6月のロータリーレートについて  
1ドル140円(5月136円)

### <受贈誌>

(社)高山市文化協会(広報高山の文化No245)



## <出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
28名	-	28名	35名	80.00%

## <本日のプログラム> 会員スピーチ

大屋 尚史

皆さんこんにちは。この度高山西ロータリークラブに入会させていただきました、明治安田生命の大屋尚史と申します。



まずは、前任の富岡に引き続き当クラブに入会させていただけることとなり深く感謝申し上げます。

本日は高山西ロータリークラブの先輩方を前に、このような高い席からスピーチさせていただくお時間を賜り大変恐縮です。私の自己紹介、ならびに勤務先である明治安田生命についてお話をさせていただければと存じます。拙い内容となるかとは存じますがご容赦ください。

私は、昭和43年1月23日生まれ、現在55歳になります。家族は妻のみですが、現在東京で仕事についており、自宅のある神奈川県川崎市に居住しており、この高山の方には単身にて赴任しております。一方で1か月に1回程度、妻も高山に足を運んでおり、過日行われました郡上への日帰り旅行には夫婦で参加させていただき、大変楽しい時間を過ごさせていただきましたこと、この場をお借りし御礼申し上げます。

さて、私は千葉県千葉市の出身で26歳まで千葉市に、結婚後は1年程度隣の船橋市で生活しておりました。千葉市は、いまでこそ人口90万人の政令指定都市ですが、私が幼少のころは実家の近隣も田んぼや畑がたくさんあり、家の近所でカエル取りやザリガニとりもできました。また東京湾にも近く、休みの日には両親に連れられ、実家から30分程度の海岸で潮干狩り(アサリとり)に行くなど、自然と触れ合うこともできました。

小学校入学以降、新東京国際空港(成田空港)の開港とそれに伴う東関東自動車道の建設開通に伴い実家近くの田畑はアスファルトととってかわり、また、東京湾の埋め立ても進み、いわゆるベイエリア、ウォーターフロントには高層ビル、マンションが立ち並ぶようになりました。高校時代には、もともとは漁業のまちであった浦安市に東京ディズニーランドが開園、千葉市にも当時日本最大のコンベンションホールであった幕張メッセのオープンがあり人口も大きく増加しました。交通機関も千葉市中心部には、千葉都市モノレールが開通し、幼少期からすると考えられないほど整備されたものだと感じております。

千葉の特産といえば落花生や二十世紀梨かと思います。落花生をご覧になったことのない方も多いかと存じますが、落花生は地中になり、掘り起こしたあとそのまま天日で干しその後出荷させるようです(わたくしも詳細は存じませんが)。

学生時代は中学、高校とバレーボール部に所属、高校は一生懸命練習したつもりでございましたが、当時は野球等他のスポーツでも有名な習志野高校が春高バレーで全国制覇をした年でもあり、さしたる実績はのこしておりません。大学でもレクリエーション程度ですがバレーボールは続けました。在学時、84年のロサンゼルスオリンピックで活躍した三屋裕子氏、ならびに廣紀江氏が講師でおり、本格的な部活動に所属していたわけではないので、ごく短時間だけですが一緒に練習させてもらったことが思い出に残っております。

大学卒業後、平成3年4月に当時の明治生命に入社し、入社当初は本社の保険金部で保険金等の支払業務を担当しておりましたが、その後北は札幌市、一番西側は鳥取県の米子市と全国転勤しております。今年度で入社33年目となりますが、そのほとんどを営業現場で過ごしております。ただ四国、九州の経験はありません。

# 例会報告

営業拠点長として全国を転勤することは年齢を重ねるごとに負担感が増えますが、この職務であればこそロータリークラブのお仲間にも加えていただけて研鑽できる機会を多々いただけることを認識し、会社にも大変うれしく思います。ちなみに若輩の時分ですが岩手県の二戸ロータリークラブに約3年、5年前から鳥取県の米子ロータリークラブに約2年お世話になり、奉仕の心や当該地区の立派な方々と接することができ大変有益な時間を過ごさせていただきました。

ここで、勤務先である明治安田生命について少しお話させていただければと思います。

当社は、旧明治生命と旧安田生命の合併した会社ですが、旧明治生命は明治14年、福沢諭吉の門下生である阿部泰蔵により創立され、数理計算の基づく保険料算出を行った我が国最初の近代的生命保険会社とされており。一方旧安田生命は、富山県出身の安田財閥の祖、安田善次郎が明治13年に設立した共済五百名社が母体となっております。

この2社が合併したのが2004年1月1日に発足いたしました。その後20年近くが経過いたしますが、現在では生命保険の募集にとどまることなく「ひとに健康を、まちに元気を」のスローガンのもと「みんなの健活プロジェクト」ならびに「地元の元気プロジェクト」を2大プロジェクトとし活動を展開しております。具体的に「みんなの健活プロジェクト」の方では高山では難しいかもしれませんがJクラブ選手と一緒に歩くウォーキングやイベント会場にブースを設けてベジチェック、血管年齢測定等、お客様参加型のゴルフトーナメント、脳の活性化を企図するための大人の塗り絵コンテスト等を実施しております。

「地元の元気プロジェクト」では全国の市長村長等との連携協定締結による地域課題解決のお手伝い、私が管轄する地域では高山市、下呂市と健康に関する連携協定を締結しており主に、市からの要請をうけ健康診断、がん検診の受診案内チラシの配布等をおこなっております。また、公民館、道の駅等での健康増進イベントをはじめ、ご年配の方々にご理解いただきやすいお話の教室、ご承諾いただいた公立学校での金融商品授業（昨年度は新宮小学校で実施）というような活動をさせていただいております。

最後に企業スポーツですが、野球、ならびにボートには力をいれております。野球は、この5月末ですが、都市対抗野球の東京都予選でJR東日本を8-2で下し、東京第一代表で7月14日からの本戦に出場できることがまぎりました。よろしければ応援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

以上、拙いお話で大変恐縮ですが、私の自己紹介とさせていただきます。今後いろいろとご指導賜りますようお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

## <ニコニコボックス>

### ●垣内 秀文さん、大村 貴之さん

本日の会員スピーチは、4月に入会した大屋尚史さんです。卓話楽しみにしていますのでよろしくお願ひします。今期の例会も残り3回。最終例会は24日（土）移動例会となりますので出席をよろしくお願ひします。

### ●岡田 賛三さん、田近 毅さん、平 義孝さん、阪下 六代さん、 内田 幸洋さん、米澤 久二さん、田中 武さん、向井 公規さん、 杉山 和宏さん、堀 幸一郎さん

今日はロックの日だそうです。日本だけ6と9でロックの日。いよいよ垣内会長大村幹事の年度も残りわずかとなりました。最後までロックで元気に頑張りましょう。財団補助金事業も着々と準備が整っているようです。杉山実行委員長よろしくお願ひします。

### ●塚本 直人さん

もうすぐ垣内会長大村幹事のゴールです。1年間お疲れ様でした。次回出張のため欠席しますので前もってご挨拶いたします。そしてもう一つ、田中武さんや岡田さんからお声をかけて頂き、ようやく家内かの許しが出ましたので西クラブゴルフ同好会に再入会いたします。6/24のコンペがデビュー戦です。よろしくお願ひします。

### ●高井 道子さん

5月に結婚記念のプレゼントをいただき、遅くなりましたがありがとうございました。お陰様でまだ仲良く一緒に暮らしています(笑)。今日は所用で早退いたしますのでよろしくお願ひいたします。

